

思い出の寿司

新人の頃、いつも笑顔で辛い時に元気を頂けたA様がいました。

A様は認知症で物忘れがあります。名前を伝えても忘れてしまうので、少し淋しいなと感じていました。A様は寿司が好きで、日頃から行きつけの寿司屋にもう一度行きたいと仰ってます。

A様への感謝の気持ちを行動で示したく、一緒に寿司屋へ行きたいと上長に相談しました。「A様だけはエコ最良になってしまおう…」と、提案は却下されるも、隣で聞いてた先輩Bさん(他職種)が、「滅多にない機会だから行こう！」と後押ししてくれました。

Bさんのおかげで、外出を実現し、A様は昔の味と顔馴染みの店主との再会に涙で喜んでいました。辛い時期を支えて下さったA様に恩返しが出来た気がして幸せな気持ちになれました。

帰り道A様は「いつも良くしてくれてありがとう」と仰って下さりました。当時の自分は特別なことをしても認知症だと全て忘れてしまうと思い込んでいたため驚きました。

Bさんが「日々A様との信頼関係を築けた頑張りの結果だよ」と仰り、認知症＝忘れるから頑張っても無駄、という未熟な自分の考えを変えるキッカケになりました。

3ヶ月後A様はご逝去されました。元気な時に思い出を作れて本当に良かったです。

【私達は志を持ち努力を続ける職員に対し、惜しみない激励と支援を送り成長を全面的にバックアップします。】自分は今後もこれを体現し、後輩たちの「したい！」を後押ししてあげられるBさんのようなになりたいです。

(墨田区特別養護老人ホームなりひらホーム・介護職)

